

県道足利伊勢崎線（強戸工区）現道拡幅事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

物流の効率化による産業の発展を図るため

道路を拡幅します

地元
の声

- ・工業団地から太田強戸SICへ向かうアクセス性を良くしてほしい。（地元企業）
- ・渋滞を減らすために、道路を上げてほしい。（道路利用者）

事業の概要

- 事業箇所：太田市上強戸町～吉沢町
- 事業内容：現道拡幅 延長 1.8km 道路幅 25.0m
- 事業期間：平成23年度～

- 現在の交通量：14,487台/日(自動車)
(R3年度) 13人/12時間(歩行者)
132台/12時間(自転車)
- 計画交通量：24,900台/日(自動車)
(R22年度)

事業前

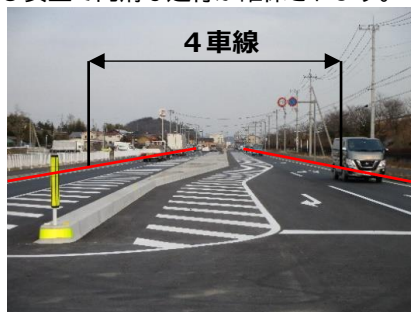
- ◆ 北関東自動車道の太田強戸SICが平成30年7月に供用開始したことに伴い、朝夕には渋滞が発生しています。



事業前の状況

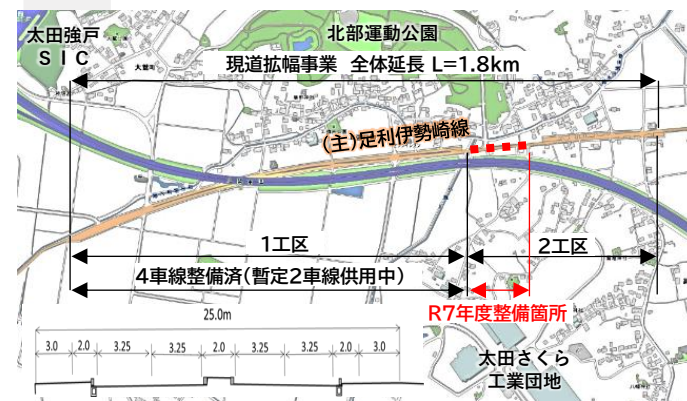
事業後

- ◆ 車道部が4車線となることで、北関東自動車道太田強戸SICへのアクセス性が向上することで、物流の効率化及び安全で円滑な通行が確保されます。



事業後のイメージ

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、北部運動公園へ向かう市道との交差点周辺の道路改良工事、橋梁工事を実施します。



成果を示す項目

実施前

主要渋滞箇所

1件

実施後(目標)

0件(1件減少)

事業のすすみ具合

事業開始

事業完了